



2025 年 12 月 5 日

各 位

会 社 名 株式会社ハイレックスコーポレーション
代表者名 代表取締役社長 寺浦 太郎
(コード番号 7279 東証スタンダード市場)
問合せ先 専務執行役員 管理本部長 奥村 真
(TEL 0797-85-2500)

特別損失（減損損失）及び繰延税金資産の計上に関するお知らせ

当社は、2025 年 10 月期（2024 年 11 月 1 日～2025 年 10 月 31 日）において、下記のとおり、特別損失（減損損失）及び繰延税金資産を計上しましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失（減損損失）の計上について

当社グループの連結子会社が保有する事業用資産について、今後の事業環境等を勘案し、各社の回収可能性について検討した結果、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき一部の固定資産の減損処理を行い、減損損失 1,241 百万円を特別損失に計上いたしました。

減損損失を認識した主要な項目は以下のとおりです。

当社のインドネシアにおける連結子会社である PT. HI-LEX CIREBON 並びにセルビアにおける連結子会社である HI-LEX SERBIA D.O.O.が保有する固定資産について、両社の事業の収益性低下に伴い将来の事業予想を見直した結果、各社資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額 511 百万円を特別損失（減損損失）として計上いたしました。

また、日本における連結子会社である株式会社ハイレックスメディカルが保有する医療用機器の販売に係る無形固定資産について将来の回収可能性を検討した結果、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額 730 百万円を特別損失（減損損失）として計上いたしました。

2. 繰延税金資産の計上について

2025 年 8 月 1 日付「特定子会社の清算に関するお知らせ及び（開示事項の経過）特定子会社の異動に関するお知らせ」にてお知らせしましたスペイン子会社の清算について、当社は税効果会計適用による繰延税金資産の計上を慎重に検討してまいりましたが、2025 年 10 月期連結決算において回収可能性を勘案した結果、繰延税金資産 1,993 百万円を計上し、同額の法人税等調整額（益）を計上いたしました。

3. 業績に与える影響

上記の処理が 2025 年 10 月期通期連結業績に与える影響につきましては、本日公表しました「2025 年 10 月期 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」に反映しております。

以 上